

安野光雅

# わたしの好きな子どものうた

2022年 3月9日（水）— 6月6日（月）



てるてる坊主／『わたしの好きな子どものうた』©空想工房

## 最晩年の名作「京都御苑の花」

開 館 午前9時30分～午後5時  
（入館は午後4時30分まで）  
休 館 日 火曜日 祝祭日の場合は翌日休館  
（5/3～8は開館、5/9は休館、5/10は定休日）  
入 館 料 一般1,000円、中高生600円、小学生400円  
場 所 京都府京丹後市久美浜町谷764 和久傳ノ森  
TEL/FAX 0772-84-9901



タンポポ／『京都御苑の花』©空想工房

森の中の家

安野光雅館



和久傳



— 子どものころに聞いた歌... 子どもの心は何でも覚えていて、一生忘れない —



「雪」



「七つの子」



「赤い鳥小鳥」

『わたしの好きな 子どものうた』 ©空想工房  
(津和野町立安野光雅美術館所蔵)



サザンカⅡ / 『京都御苑の花』 ©空想工房



写真: 関野欣次



提供: 安野光雅美術館

安藤忠雄 (あんどう ただお)

安野光雅 (あんの みつまさ)

建築家。1941年大阪生まれ。代表作に「光の教会」「フォートワース現代美術館」「プンタ・デラ・ドガーナ」など。

画家。(1926年-2020年)94才逝去。絵本作家としてデビューとなった「ふしぎなえ」は世界中で大好評となった代表作。

2019年 平成から令和へ。  
このとき安野光雅が心をこめて描いたのは  
京都御苑に咲く草花だった。



ドングリ / 『京都御苑の花』 ©空想工房



レンゲ / 『京都御苑の花』 ©空想工房



ツクシ / 『京都御苑の花』 ©空想工房

## 和久傳ノ森

植物生態学者の宮脇昭先生のご指導により、2007年より手がけた和久傳ノ森は、自然の恵みに感謝し、美しい地球環境を守っていきたいという願いをこめたものです。五十六種類の樹々三万本を苗木から植え、森が育ってきました。山椒の木やフキノトウなど四季折々の自然が息づいています。

## 和久傳の工房

豊かな自然の中で原材料を吟味し、地元の食材もふんだんに使用し、一つ一つ丁寧に手作りしております。れんこん菓子『西湖(せいこ)』、ちりめん山椒などの製造工程を回廊よりご自由にご覧頂けます。

画家・安野光雅の世界が、  
建築家・安藤忠雄の設計による美術館に広がる



## 交通のご案内

- 鉄道利用 京都丹後鉄道 久美浜駅、峰山駅から丹海バス久美浜線「谷工芸団地前」下車、徒歩5分。和久傳ノ森におこください。
- タクシー 京丹後鉄道 久美浜駅から15分  
京丹後鉄道 峰山駅から25分  
JR豊岡駅から35分
- お車の方 京都縦貫道 京丹後大宮IC下車25分  
美術館前 バス5台、普通車100台
- 駐車場 無料



京都府京丹後市久美浜町谷764 和久傳ノ森

TEL・FAX: 0772(84)9901

## 工房レストラン

wakuden MORI (モーリ)

〈和久傳ノ森〉のシンボルツリーとして植樹されている桑の木を表すイタリア語「モーリ」より名付けられた工房レストラン wakuden MORI では、京丹後で収穫された野菜や魚を中心に、地元産の食材にこだわった食事やCaféでのお菓子や飲み物をお召し上がりいただけます。併設しております美術館グッズ・限定品を揃えるショップではお買い物もお楽しみいただけます。

レストランのお問い合わせはこちら

営業時間 10:00~18:00(ラストオーダー17:30)

TEL: 0772(84)9898 FAX: 0772(84)9899

休業日は美術館と同じです。

